

The 33rd Annual Meeting of the Japanese Society of Breast Cancer Imaging

第33回日本乳癌画像研究会

参加登録期間 ▶ 2024年2月2日(金)~4月23日(火)

オンデマンド配信期間 ▶ 2024年3月25日(月)~4月24日(水)

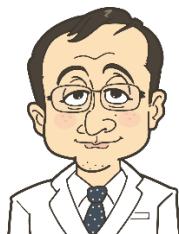
会期 2024年3/16(土)~17(日)

開催形式 オンライン開催

当番世話人 石山 公一 (市立秋田総合病院 放射線科)

— 乳腺画像の世界へようこそ! —

対話と学び



【当番世話人よりご挨拶】

このたび、第33回の日本乳癌画像研究会を開催させていただくことになりました。日程は3月16日(土)17日(日)の2日間で、完全オンラインでの開催です。

今回の開催方式は完全オンライン(+後日オンデマンド配信)となっています。現地開催に比べ皆様のご参加がしやすくなっており、また、後日のオンデマンド配信の期間も1ヶ月とたっぷり確保しています。

本研究会のテーマに「対話と学び—乳腺画像の世界へようこそ!—」を掲げており、質疑の時間を多めに設定しています。2日間のオンラインセッションでは、ZOOMの機能を使ったご質問、ご意見を随時受け付けるほか、後日のオンデマンド配信でも質問・回答機能を設けています。普段の研究会では、「質問したかったけど、時間が無くてできなかった」

とか「的外れな質問だったらと質問をためらってしまった」などという経験は皆様お持ちかと思えます。本研究会では演者の先生に思う存分ご質問をしていただき、ぜひたくさん学びを得ていただきたいと思います。

プログラムも、乳腺画像を勉強中の方からベテランの方まで多くの学びをいただけるプログラムを作成いたしました。演者の先生方もその分野を引っ張っていらっしゃる多くの方々をお願いしており、皆様にきつとご満足いただけることと存じます。

以下に、本研究会の主なプログラムの一部をご紹介します。

【3/16（土）第1日目】

●シンポジウム「働き方改革」

医師・診療放射線技師・看護師の3つの職種の大学病院各部門のトップのお立場の方々からお話をいただき、職種間の相互理解を深めたいと思えます。

●先達に学ぼう1

このセッションでは、各分野で優れたご経験をお持ちの先生方に教育講演をいただきます。研究会に先立ち、事前スライドを公開し予習が可能な形態をとっています。質問も事前スライド公開時より可能です。

「一から分かる乳房MRI診断」

初学者の方にも大変分かりやすく、ある程度経験を積まれた方にも知識の確認に最適な講演をいただきます。この講演を視聴すれば、明日からの乳房MRIの読影に良い方向に変わることは間違いありません。

●特別講演

日本のマンモグラフィ読影の第一人者でいらっしゃる大貫幸二先生（宮城がんセンター）をお招きしています。

●セミナー「生成AIの使い方色々」

ChatGPTなどの生成AIが急速に普及しています。日常業務や医療業務での生成AI活用法について、初学者の方にも分かりやすい講演をいただきます。

●先達に学ぼう2

「MRIガイド下生検の実際」 15:20～16:50

MRIガイド下生検の具体的な方法やコツなどについて分かりやすく講演いただきます。

MRI ガイド下生検をすでに実施されている方、これから行いたいと考えていらっしゃる方、いずれも大変参考になるお話が聴けると思います。

●シンポジウム「診療のリスクマネジメント」

乳腺診療、画像診断を行う上で、日常、私たちが遭遇している様々な医療事故やインシデントのリスクに対して、ご経験が豊富な先生方が日頃おこなっている注意点や対策を共有いただき、皆様の日常業務に役立つ学びを得ていただきます。

【3/17（日）第2日目】

●セミナー「BIRADS」

乳腺画像診断には欠かせないツールとなっている BIRADS についてのセッションです。乳房 MRI で kinetic curve を用いる際のピットフォール、2024 年度中に改訂が予定されている BIRADS の新版についての情報を講演いただきます。

●セミナー「画像診断ワンポイントレッスン」

マンモグラフィ、超音波、MRI、豊胸術後の画像診断について、明日からの日常診療にすぐに役立つ、ポイントを絞った講演をいただきます。

●先達に学ぼう 3

「全身 MRI (DWIBS) による撮像・診断」

乳癌は全身転移を生じやすい病気で、DWIBS が有用なケースが多いですが、その活用は施設によって差があるのが現状です。DWIBS 診断を今後もっと行ってみたい方、現在行っているけれどもっと活用したいと思っいらっしゃる方、ぜひこの講演を視聴して、日頃の疑問を解消してください。

●特別セッション「画像と病理」

「典型疾患の非典型画像／稀な疾患の典型画像を中心に」のテーマの下、画像と病理の比較検討について発表いただき、病理湖面ターターの先生に解説をいただきます。

●症例カンファレンス

本研究会で毎回恒例となっているセッションです。各ご施設で興味深い画像を呈した症例や診断に悩んだ症例をいただき、コメンテーターの先生や視聴者の皆様にて診断を討論いただきます。学びを得られる症例をたくさん見ることができるよう。

以上、プログラムの一部をご紹介いたしました。これ以外にもテーマ別セッション「症例報告」「画像診断・生検」「外科領域」、海外学会や留学体験を発表いただく「国際交流関係委員会セッション」などたくさんの学びを得られるセッションを設けました。

多くの皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

第33回日本乳癌画像研究会

当番世話人 石山公一（市立秋田総合病院 放射線科）

参加登録は下記からお願いいたします。

参加登録期間 2024年2月2日（金）～4月23日（火）

【参加登録フォーム】

<https://procomu.jp/jsbci33/#jizen>

【参加費】

医師・企業（会員） 10,000円 不課税

医師・企業（非会員） 11,000円 消費税10%（1,000円）込

メディカルスタッフ（会員） 5,000円 不課税

メディカルスタッフ（非会員） 6,000円 消費税10%（545円）込

非会員の方は日本乳癌画像研究会への入会を推奨しております。

入会方法の詳細は「日本乳癌画像研究会」のホームページをご確認ください。

日本乳癌画像研究会のホームページ上で入会手続きをいただきますと、非会員の方も会員として登録することが可能です。

多数のご参加をお待ちしております。

【お問い合わせ先】

第33回日本乳癌画像研究会 運営事務局

株式会社プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階

TEL：03-5520-8822 Fax 03-5520-8820

E-mail: jsbci33@procom-i.jp